

実施

施行条件明示書

工 事 名 令和7年度 市道弥治郎線(弥治郎橋)橋梁修繕工事
工 事 場 所 白石市福岡八宮字弥治郎南 地内

白石市

— 特 記 仕 様 書 —

施 工 条 件 明 示 書

工事番号	第 号	工事名	令和7年度 市道弥治郎線(弥治郎橋)橋梁修繕工事	事務所名	宮城県白石市		
項 目		条 件	内 容		施 工 方 法	備 考	
1 共通仕様書の適用		本工事は、宮城県土木部制定「共通仕様書」を適用するほか、本特記仕様書により施工するものとする。 仕様書の記載内容の優先は、「特記仕様書」「共通特記仕様書」「共通仕様書」の順とする。					
2 主任技術者及び監理技術者(以下、配置技術者という。)の配置							
(1) 現場施工に着手する日の指定 (配置技術者の配置要件の特例) ※平成25年4月1日以降適用「現場施工の着手日を指定した工事における配置技術者の配置要件の特例について」		◎	契約工期初日以降、90日以内に着手 (手持ち工事が完了した場合や、制約条件がない場合等は、期日以前の着手も可能)				
(2) 請負者が着手日を選択出来る工事(フレックス工事)		○	契約工期初日以降、〇〇日以内に着手 土木工事共通特記仕様書第1編1-1-4によること。				
(3) 上記以外		◇	請負者は、現場施工に着手する日の指定がない限り、原則として、契約工期初日以降、30日以内に現場施工に着手				
上記現場施工に着手する日の前日までの期間において、工事準備等を含め工事現場が不稼動であることが明確な場合は、配置技術者の工事現場への専任は要しない。 出納局契約課ホームページ参照のこと。http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/keiyaku/kk50.html							
3 専任特例の適用を受ける技術者の配置							
		建設業法第26条第3項ただし書の規程(以下「専任特例」という。)の適用を受ける主任技術者又は監理技術者を配置する場合は、下記によるものとする。 1 専任特例の適用を受ける主任技術者又は監理技術者を配置する場合、適用要件について以下の出納局契約課ホームページを参照すること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/keiyaku/kk50.html 2 本工事の主任技術者又は監理技術者が専任特例の適用を受ける場合、落札候補者となった際に確認事項兼誓約書を提出すること。 3 本工事において、専任特例の適用を受ける主任技術者又は監理技術者の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にコリンズ(CORIINS)への登録を行うこと。					
4 積算基準及び設計単価の適用期日							
(1) 積算基準及び設計単価の適用について		○ある	◎ない	積算基準及び設計単価は公告日の前月の基準及び単価としている。			
(2) 工事請負契約締結後における設計単価の変更		○ある	◎ない	本工事は、当初工事請負契約締結後において、契約日を基準日として設計単価の設計変更を行うこととする。 なお、設計変更の対象は、資材単価・労務単価及び機械単価等の全ての設計単価とする。 ただし、災害に伴う応急仮工事など緊急を要す工事において、積算月と契約月が同月となる場合など、工事請負契約締結後における設計単価の変更が必要ないと判断される場合においては、適用「なし」を選択することも可能とし、その場合は下欄にその理由を記載する。 適用「なし」の理由 (例) ・本工事は災害に伴う応急仮工事であり、積算及び契約が同月となる見込みであるため。			
5 工程関係							
(1) 関連工事による施工時期の調整		○ある	◎ない				
(2) 施工時期による制限		◎ある	○ない	河川協議により非出水期施工とする。	11月～5月		
(3) 関係機関等との協議の未成立		◎ある	○ない	警察(交通管理者)との協議	監督職員と協議を行い施工すること		
(4) 関係機関等との協議結果、特定条件の付加		◎ある	○ない	上記関係機関との協議結果により	監督職員と協議を行い施工すること		
6 公害対策関係							
(1) 施工方法、機械施設、作業時間等の制限		○ある	◎ない				
7 安全対策関係							
(1) 交通安全施設等の指定		◎ある	○ない	交通誘導警備員は施工区間に2名配置することを想定し 必要な日数分を計上している ただし、交通管理者との協議によってはこの限りでない	交通管理者の 指定条件に基づき施工すること		
(2) 占用埋設物との近接工事による 施工方法、作業時間の制限		○ある	◎ない				
8 排水工関係							
(1) 濁水、湧水処理のための特別な対策の必要性		○ある	◎ない				
9 建設副産物対策関係(建設発生土)							
(1) 建設発生土の処理・処分について		本工事の残土は、下記に運搬するものとする。なお、下記により難い場合が生じたときは、監督職員の指示によるものとし、設計変更の対象とする。					
		処理・処分する場所		処理・処分方法	距 離	制 限 時 間	備 考
		名称 所在地					
(2) 建設発生土	処理・処分	○ある	◎ない		km	時 分 ～ 時 分	最大粒径10cm 以上は受入不可 含水比の高い土 は場内でばっ気 してから運搬する こと

10 建設副産物対策関係(建設発生土以外の建設副産物)										
(1) 建設発生土以外の建設副産物の処理・処分について			下記の処理・処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、下記によらない場合は、監督職員と協議すること。また、処理・処分に先立ち処分場等の受入れの可否を確認すること。なお、廃棄物の処理に当たっては「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守すること(環境省または循環型社会推進課のHPを参照)。							
			処理・処分する場所		処理・処分方法		距離	制限時間		
			工事現場内及び工事現場間で再利用する場合は、施工管理及び契約方法等について、施工計画打合せ時に監督職員と協議すること。							
(2) 建設発生土以外の建設副産物	処理・処分	コンクリート塊(鉄筋)	○ある	●ない				km	時分～分	
		コンクリート塊(無筋)	●ある	○ない	仙岡工業(株) エコセンター	白石市福岡八宮字	中間処理・再生資源化	7.4 km	時分～分	
		アスファルト塊	●ある	○ない	白石資源リサイクル興業(株)	白石市福岡蔵本字	中間処理・再生資源化	5.2 km	時分～分	
		建設発生木材	○ある	●ない				km	時分～分	
		建設汚泥	○ある	○ない				km	時分～分	
		その他(廃グラ)	○ある	●ない				km	時分～分	
(3) 再生材の利用			○ある	●ない	種類・数量					
11 現場環境改善			●ある	○ない						
			現場環境改善の具体的な実施内容、実施期間については、施工計画書に明記し、監督職員と協議すること。							
12 品質証明										
(1) 品質証明書および施工プロセス品質確認チェックリストの対象			○ある	●ない	請負工事費が、1億5千万円以上の工事および発注者が必要と認める工事。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-9および品質証明実施要領によること。					
(2) 施工プロセス品質確認チェックリストの対象			○ある	●ない	上記に該当せず、請負工事費が1億円以上の工事。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-9および品質証明実施要領によること。					
13 標準的な設計図書による発注方式			○ある	●ない	土木工事共通特記仕様書第3編1-1-14によること。					
14 資材関係										
(1) 生コンクリート			生コンクリートの使用に当たっては、「宮城県生コンクリート品質管理監査会議」が交付する「品質管理監査合格証」を有する工場の製品、又は同等以上の品質管理を行っていることが認められる工場の製品を使用すること。							
(2) 購入土			購入土を使用する場合は、材料承諾時に「採石法第33条による採取計画認可書の写し」、又は「砂利採取法第16条の採取計画認可書の写し」を提出すること。							
(3) 宮城県グリーン製品の利用			必須		1.植生基盤材等、視線誘導標、型枠用合板は、原則として宮城県グリーン製品を用いること。					
「宮城県グリーン製品」利用推進指針によること。「宮城県グリーン製品」を使用した場合は、請負者は循環型社会推進課HPより「チェックリスト」をダウンロードし、使用材料や数量等を入力後、工事完了後に監督職員に提出(電子メール)すること。			○ある	●ない	2. 盛土材,埋め戻し材					
			○ある	●ない	3. その他()					
(4) 県内産製品の使用			○ある	●ない	本工事は、「県土木部発注工事における県内産製品優先使用の試行要領」の対象工事である。 工事の施工にあたっては、試行要領に基づき適切に実施すること。 事業管理課ホームページ参照 http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/kensanzai.html					
(5)現場吹付法枠工			吹付モルタルにおける圧縮強度の規格値は、18N/mm2以上とする。							
15 設計変更の手続き										
(1)設計変更の手続きについて			設計変更については、工事請負契約書第19条～第26条及び共通仕様書第1編1-1-1-14～1-1-1-16に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、「工事請負契約における設計変更ガイドライン」(宮城県土木部)によることとする。							
			詳細については、以下のホームページ「設計変更ガイドライン【土木工事,建設関連業務】」を参考とすること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/henkou-guideline.html トップページ>しごと・産業>土木・建築・不動産業>建設業>設計変更ガイドライン【土木工事,建設関連業務】							
16 その他										
(1)舗装の下請制限について			○ある	●ない	土木工事共通特記仕様書第1編1-1-3によること。					
(2)「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象の有無			○ある	●ない	本工事は「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象工事であり、請負者は、調査票等に必要事項を正確に記入し発注者に提出する他、ダンプ土砂運搬等下請負契約に関する関係書類を提出すること。 請負者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負者は、当該工事の受注者(当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む)も同様の義務を負う旨を周知すること。					
(3)三者会議の対象の有無			○ある	●ない	本工事は、工事着手前等に当該工事の発注者、施工者、詳細設計等を担当した設計者が参加して、設計図書と現場の整合性の確認及び設計意図の伝達等を行う「三者会議」を設置する対象工事である。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-5によること。					
(4)貸与資料の有無			○ある	●ない	本仕様書によるもののほか工事施工に関して必要な資料として工事契約後下記の資料を貸与する。 貸与資料(令和6年度 土維委第28号 東八幡橋梁修繕設計業務委託 報告書)					
(5)発注者支援(工事監督支援業務)対象の有無			●ある	○ない	工事監督支援業務の受注者が現場監督支援する場合、工事請負者に対し「工事打合せ簿」により担当技術者(所属会社等名・氏名)の通知を行うこと。					
(6)法定外の労災保険の付保について			本工事では、法定外の労災保険加入にかかる保険料を予定価格に反映しているため、本工事において受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。なお、加入後受注者は、工事請負契約書第62条に基づき、証券又はこれに代わるものを直ちに発注者に提示すること。							
(7)熱中症対策に資する現場管理費補正の試行の有無			○ある	●ない	本工事は熱中症対策に資する現場管理費率の補正の試行対象工事である。本運用による設計変更を希望する場合は、別途定める「熱中症対策に資する現場管理費補正の試行要領」に基づき、発注者に協議すること。					

働き方改革・生産性向上に関する事項

項 目	条 件		内 容
17 総合評価落札方式における「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用の有無			
(1)「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用工事	☐ 対象	☒ 対象外	1. 対象工事の場合、活用する技術については、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に基づき選択すること。 2. ICT施工・3次元化等の活用提案の適用の有無に係わらず、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に記載の技術は、施工計画・技術提案等(いわゆる作文)の評価対象外とする。(「簡易型(施工計画型)」,「標準型」,「高度型」の場合) なお、「ICT施工・3次元化等の活用提案」の対象外工事の場合も、同様の取扱いとする。
(2)実施された技術についての費用計上(設計変更)	☐ 対象	☒ 対象外	設計変更の積算手法については、総合評価落札方式の手引きのとおりとする。なお、(1)が対象外の場合は、当該項目も対象外となる。
18 業務効率化			
(1)工事情報共有システムの活用	☒ 対象	☐ 対象外	本工事は工事情報共有システムの活用対象工事であり、請負者は工事着手時に別途定める「工事情報共有システム事前協議チェックシート」により、必要事項について監督職員と協議を行うこと。実施にあたっては「土木工事における工事情報共有システムの実施要領」及び「土木工事における工事情報共有システムの活用ガイドライン」に基づき行うこと。
(2)工事書類の簡素化の試行について	☒ あり	☐ なし	本工事は、工事書類の簡素化を目的とした試行対象工事である。実施にあたっては「宮城県土木部における工事書類簡素化の試行要領」に基づき行うこと。
(3)ウィークリースタンス等の推進	本工事は、受発注者協力のもと、建設業の魅力創出を図ることを目的にウィークリースタンス等の推進を図ることとし、「ウィークリースタンス等実施要領」に基づき、取組内容を受発注者間で協議及び共有し、工事を進めていくこととする。 詳細については、宮城県土木部事業管理課のホームページを参照すること。(http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/weekly.html)		
19 週休2日工事の適用の有無			
(1)週休2日工事	☒ 対象	☐ 実施困難工事	1. 週休2日対象工事の場合は、宮城県土木部「週休2日工事」実施要領に基づき、行うこととする。 なお、週休2日工事の種別及び区分については、下記(2)、(3)のとおりとする。 2. 改正労働基準法(平成30年6月成立)による罰則付きの時間外労働規制が建設業に適用されたことを踏まえ、週休2日の確保を目指し、「週休2日工事」での発注を原則とする。ただし、応急復旧工事など緊急工事の場合は、例外的に週休2日対象工事としないことも可能とする。その場合は「実施困難工事」として、下欄にその理由を記載する。
(2)週休2日工事の種別	☒ 現場閉	☐ 交替制	現場閉所型:巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での事務作業を含めて、1日を通して現場や現場事務所を閉所する。 交 替 制 :現場閉所を行うことが困難な工事について、技術者及び技能労働者が交替しながら休日確保の取組を行う。
(3)週休2日工事の区分	週休2日工事の区分は「通期の週休2日」と「月単位の週休2日」に区分する。 当初発注においては「通期の週休2日」を指定、積算している。 「月単位の週休2日」は受注者の希望型とし、工事着手前に受発注者間で協議の上、実施の可否を決定する。なお、協議により「月単位の週休2日」を実施することとし、「月単位の週休2日」を達成した場合は、精算変更時に「月単位の週休2日」の補正係数に変更する。 【「通期の週休2日」:対象期間全体で、4週8休相当以上の休日を取得したと認められる状態。 「月単位の週休2日」:対象期間の全ての月において、4週8休以上の休日を取得したと認められる状態。】		
20 女性活躍推進モデル工事の適用の有無			
(1)女性活躍推進モデル工事	☐ 対象	☒ 対象外	実施に当たっては、宮城県土木部「女性活躍推進モデル工事」実施要領に基づき行うものとする。 実施要領は、宮城県ホームページ(https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/)で確認のこと。
21 下請承認事務簡素化モデル工事の適用の有無			
(1)下請承認事務簡素化モデル工事	☐ 対象	☒ 対象外	実施に当たっては、発注者から工事打合せ簿により、「下請承認事務簡素化モデル工事」である旨を別途指示するものとする。

東日本大震災に伴う特例制度

項 目	条 件		内 容	施 行 方 法	備 考
22 被災地以外からの労働者確保に要する間接費の設計変更の運用					
(1) 労働者確保に関する積算方法の試行工事	○ある	●ない	1 本工事は、「共通仮設費(率分)のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用(以下「実績変更対象間接費」という。)について、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更する「労働者確保に関する積算方法の工事」である。 営繕費:労働者送迎費、宿泊費、借上費 労務管理費:募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用 2 本工事の予定価格の算出の基礎とした設計額(宮城県土木部においては、土木工事標準積算基準に基づき算出した額)における実績変更対象間接費の割合は次のとおりである。 1) 共通仮設費(率分)に占める実績変更対象間接費(労働者送迎費、宿泊費、借上費)の割合: 2) 現場管理費に占める実績変更対象間接費(募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用)の割合: 3 受注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更を希望する場合は、実績変更対象間接費に係る費用の内訳を記載した「労働者確保に係る実績報告書(様式1)」及び実績変更対象間接費について実際に支払った全ての証明書類(領収書、領収書の出ないものは金額の適切性を証明する金額計算書など。)を監督員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。 4 受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。 5 発注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象間接費について実際に支払った額のうち証明書類において確認された費用から、宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づき算出した額における実績変更対象間接費を差し引いた費用を加算して算出する。なお、全ての証明書類の提出がない場合であっても、提出された証明書類をもって設計変更を行うものとする。 6 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び入札参加資格制限等の措置を行う場合がある。 7 受注者は、実績変更対象間接費にかかる設計変更について疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。		
(2) 労働者宿舍設置に関する積算方法の試行工事	○ある	●ない	本工事は、「労働者宿舍設置に関する試行要領」(以下試行要領)の対象工事である。 労働者宿舍の設置を希望する場合については、「試行要領」に基づき監督職員と事前に協議すること。		
23 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更					
(1) 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更	○ある	●ない	下記の建設資材は、通常地域内から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域以外から調達せざるを得ない場合には、事前に監督職員と協議するものとする。また、購入費及び輸送費に要した費用については、証明書類(契約書及び納品書等)を添付するものとする。なお、添付する証明書類(契約書及び納品書等)は原本を提示(写しの提出)とし、受注者名、納品者名、使用資材名、規格・形状、使用(納品)日、使用(納品)数量等が記載されている物を監督員に提出し、その費用について設計変更することとする。 購入費の対象は、生コンクリート・アスファルト合材・石材等(山砂、砕石、捨石、被覆石等)とする。 輸送費の対象は、仮設材(鋼矢板等)とする。	受注者は、購入費及び輸送費を変更したい場合は、「工事打合せ簿」に次の事項を記載し発注者に提出し協議するものとする。 1 地域内及び基地に、建設資材がないことを証明する資料(打合せメモ等) 2 遠隔地から購入及び輸送する建設資材の名称・規格及び製造・生産工場の名称(使用材料の建設資材名及び規格・形状等の証明資料「品質証明」) 3 遠隔地から建設資材を購入及び輸送する理由 4 製造・生産工場を選定した理由 5 見積もり書 6 その他、必要と思われる事項	
24 施工箇所が点在する工事の間接費の積算					
(1) 施工箇所が点在する工事積算方法の試行の対象工事	○ある	●ない	本工事は、施工箇所が点在する工事であり、共通仮設費及び現場管理費について標準積算と施工実態に乖離が考えられるため、「○○地区(施工箇所○○、○○)、△△地区(施工箇所○○)、□□地区(施工箇所○○)」(以下、対象地区という)ごとに共通仮設費及び現場管理費を算出する「施工箇所が点在する工事積算方法の試行」の対象工事である。	本工事における共通仮設費の金額は、対象地区毎に算出した共通仮設費を合計した金額とする。また、現場管理費の金額も同様に、対象地区毎に算出した現場管理費を合計した金額とする。なお、共通仮設費率及び現場管理費率の補正(大都市、施工地域等)については、対象地区毎に設定する。	
25 その他					
(1) 土砂等建設資材を供給元で引取する場合の積算の取扱い	○ある	●ない	・本工事の施工において、調達(購入)する予定の○○の設計単価は、現場持込価格(単価)としている。ただし、契約後、施工計画に基づき、○○の調達条件について異なる場合は、監督職員と協議すること。 ・資材搬入において、標準作業以外の作業(現場外の仮置き等)が生じる場合は、監督職員と協議すること。		
(2) 東日本大震災の復旧・復興事業等における積算方法等に関する試行について	●ある	○ない	間接工事費(共通仮設費及び現場管理費)について、工事量の増大による資材やダンプトラック等の不足による作業効率の低下等により現場の実支出が増大し、積算基準による積算とかい離が生じていることが確認されたため、積算基準書等により各工種区分に従って対象額ごとに求めた共通仮設費率及び現場管理費率に、それぞれ以下の補正係数を乗じている。 補正係数 共通仮設費:1.3 現場管理費:1.1		

特 記 事 項

1 一般事項			
(1) 工事の周知	工事着手後速やかに、現地に工事予告看板を設置すると共に、近隣住民へ工事案内等を配布するなど工事の周知に努めること。また、工事案内等を配布する際は監督員に提出してから行うこと。		
(2) 第三者の安全確保	一般の用に供する敷地の工事については利用者の安全に配慮すること。また、現場内に第三者が侵入しないよう、施工区域を明確にし、必要な措置を講じること。		
(3) 苦情・要望等	住民からの苦情・要望があった場合には、速やかに監督職員に報告し、対応等について監督職員の指示を受けること。		
(4) 過積載の防止	ダンプトラック等で資材を運搬する際、過積載防止対策についての計画を施工計画書に記載すること。(運転する車輛の主要諸元、ナンバー、過積載防止についての具体的な内容等)		
(5) 暴力団等の排除について	(1) 受注者が、この契約の履行期間中に白石市入札契約暴力団等排除措置要綱(平成20年白石市告示第83号。以下「排除要綱」という。)別表1各号に該当すると認められたときは、契約を解除することがある。 (2) 受注者は、排除要綱別表1各号に該当し、本市から入札参加除外措置を受けている者にこの契約の全部又は一部を下請負させ、若しくは受託させてはならない。また、この契約の下請負若しくは受託をさせた者が、排除要綱別表1各号に該当すると認められるときは、当該下請契約等の解除を求めることがある。 (3) 受注者は、この契約の履行に当たり暴力団員又は暴力団関係者(以下「暴力団員等」という。)から不当要求又は妨害を受けたときは、速やかに警察への通報を行い、捜査上必要な協力を行うとともに、発注者へ報告すること。また、この契約の下請負若しくは受託をさせた者が、暴力団員等から不当要求又は妨害を受けたときは、同様の措置を行うよう指導すること。 なお、暴力団員等から不当要求又は妨害を受け、警察への通報、捜査協力及び発注者への報告が適切に行われた場合で、これにより、履行遅滞等が発生するおそれがあると認められるときは、必要に応じて、工程の調整、工期の延長等の措置を講じる。		
(6) 白石市基準点管理保全要綱について	(1) 基準点の破損や機能喪失の防止について 受注者は、工事施工箇所若しくはその付近に白石市基準点管理保全要綱(平成29年白石市告示第47号以下「管理保全要綱」という。)第2条各号の定める基準点(以下「基準点」という。)が設置されているか否かを確認し設置されている場合は管理保全要綱第6条第4項に定める協議の実施を速やかに要請すること。 (2) 費用負担について 受注者は、上記の協議をしていない、または協議の回答に反して滅失、き損した基準点を復旧するための費用を負担しなければならない。 (3) 工事施工箇所付近基準点について 基準点の構造物が、掘削底面端から45度以上の線に入る場合、その基準点は掘削工事の付近にあるものとする。		
2 その他			
(1) その他	本仕様書及び共通仕様書に定めのない事項、あるいは疑義が生じた場合は、書面により監督員と協議すること。		
(2) 仮設工	足場工は河川占用の条件があるため、設置前に足場の高さについて監督員と協議する。		
(3) ガードレール撤去について	運搬については、監督員との協議し、決定させること。		

参 考 明 細 書

令和 7 年度

実 施 設 計 書

白 石 市
作成日 令和 7年 8月 26日

令和 7 年度

実 施 設 計 書

白 石 市
作成日 令和 7年 8月 26日

令和 7 年度

実 施 設 計 書

白 石 市
作成日 令和 7年 8月 26日

[illegible]

工 事 名	令和7年度 市道弥治郎線(弥治郎橋)橋梁修繕工事
-------	--------------------------

工 事 場 所	白石市福岡八宮字弥治郎南 地内
---------	-----------------

工 事 概 要	施工延長 L=12.3m 幅員 W=5.7m
	橋面防水工(シート防水) A=67㎡
	排水施設工 L=9m
	橋梁用防護柵工 L=26m
	ひび割れ修復工 N=1構造物
	断面修復工 N=1構造物

工 期	自 令和 年 月 日
	至 令和 8 年 3 月 13 日

設計内訳書（本01）

工事名	令和7年度 市道弥治郎線（弥治郎橋）橋梁修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
橋梁保全工事							
		式	1				
舗装工							
		式	1				
構造物取壊し工							
		式	1				
舗装版破碎	舗装版種別:アスファルト舗装版, 舗装版厚:5cm						単 1号
		m2	67				
運搬処理工							
		式	1				
殻運搬	殻種別:アスファルト殻						単 2号
		m3	3				
殻処分	殻種別:アスファルト殻						単 3号
		m3	3				
橋面防水工							
		式	1				
橋面防水	防水工種類:シート防水						単 4号
		m2	67				
ドレン排水							単 5号
		箇所	6				
舗装打換え工							
		式	1				
表層	材料種類:各種(2.30以上2.40t/m3未満), 材料規格:密粒度As改質Ⅱ型(13), 舗装厚:50mm, 平均幅員:3.0m超						単 6号
		m2	67				
橋梁付属物工							
		式	1				

設計内訳書（本01）

工事名	令和7年度 市道弥治郎線（弥治郎橋）橋梁修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
排水施設工							
		式	1				
排水管	管規格:鋼管						単 7号
		m	9				
コンクリートアンカーボルト設置							単 8号
		本	8				
橋梁用防護柵工							
		式	1				
橋梁用防護柵							単 9号
		m	26				
橋梁補修工							
		式	1				
ひび割れ補修工							
		式	1				
充てん工法	1構造物当り補修延べ延長:20m未満,材料種類:ポリマーセメントモルタル						単 10号
		構造物	1				
断面修復工							
		式	1				
左官工法	1構造物当り修復延べ体積:0.807m3,材料種類:ポリマーセメントモルタル,鉄筋カレン・鉄筋防錆処理:有り						単 11号
		構造物	1				
洗掘対策工							
		式	1				
コンクリート	規格:18-8-40-60%・水中分離混和材						単 12号
		m3	1				
型枠							単 13号
		m2	5				

設計内訳書（本01）

工事名	令和7年度 市道弥治郎線（弥治郎橋）橋梁修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
現場塗装工							
		式	1				
橋梁塗装工							
		式	1				
素地調整	素地調整種類:3種ｸﾚﾝA(動力工具と手工具の併用)						単 14号
		m2	23				
下塗	塗装種別:弱溶剤形変性ﾎﾞﾙﾁ樹脂塗料(1層) はけ・ローラー, 塗装箇所:防護柵, 塗装回数:1回						単 15号
		m2	23				
下塗	塗装種別:弱溶剤形変性ﾎﾞﾙﾁ樹脂塗料(2層) はけ・ローラー, 塗装箇所:防護柵, 塗装回数:2回						単 16号
		m2	23				
中塗	塗装種別:弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用 はけ・ローラー 淡彩, 塗装箇所:防護柵, 塗装回数:1回						単 17号
		m2	23				
上塗	塗装種別:弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 はけ・ローラー 淡彩, 塗装箇所:防護柵, 塗装回数:1回						単 18号
		m2	23				
構造物撤去工							
		式	1				
防護柵撤去工							
		式	1				
防護柵撤去(ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ)							単 19号
		m	26				
運搬処理工							
		式	1				
殻運搬	殻種別:ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋)						単 20号
		m3	1				
殻処分	殻種別:ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋)						単 21号
		m3	1				

設計内訳書（本01）

工事名	令和7年度 市道弥治郎線（弥治郎橋）橋梁修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
仮設工							
		式	1				
土留・仮締切工							
		式	1				
土のう積							単 22号
		m2	9				
足場工							
		式	1				
吊足場	足場種類:TYPE A1,B						単 23号
		m2	90				
交通管理工							
		式	1				
交通誘導警備員							単 24号
		人日					
直接工事費							
		式	1				
共通仮設							
		式	1				
共通仮設費							
		式	1				
技術管理費							
		式	1				
鉄筋探査	横向き						内 1号
		式	1				
現場環境改善費							
		式	1				

設計内訳書（本01）

工事名	令和7年度 市道弥治郎線（弥治郎橋）橋梁修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
現場環境改善費（率計上）							
		式	1				
共通仮設費（率計上）							
		式	1				
純工事費							
		式	1				
現場管理費							
		式	1				
工事原価							
		式	1				
一般管理費等							
		式	1				
工事価格							
		式	1				
消費税額及び地方消費税額							
		式	1				
工事費計							
		式	1				

一式当り内訳書

単価使用年月	2025. 08
歩掛適用年月	2025. 08
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

内 1号	鉄筋探査		横向き					
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
鉄筋探査 横向き								単 50号
			m2	1.5				
合計								

1 次単価表

単価使用年月	2025. 08
歩掛適用年月	2025. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 1号	舗装版破碎	舗装版種別:アスファルト舗装版, 舗装版厚:5cm	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版破碎		アスファルト舗装版, 有り, 4cmを超え10cm以下, 有り, 全ての費用						
			m2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単価使用年月	2025. 08
歩掛適用年月	2025. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 2号	殻運搬	殻種別:アスファルト殻	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
殻運搬		舗装版破碎, 機械積込 (小規模土工), 無し, 5.5km以下, 全ての費用						
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2025. 08
歩掛適用年月	2025. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 3号	殻処分	殻種別:アスファルト殻	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 (m3)		無					単 25号	
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2025. 08
歩掛適用年月	2025. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 4号	橋面防水	防水工種類:シート防水	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
シート系防水		補修, 有, 35.088m/100m2, 有, 52.182m/100m2, 無					単 26号	
			m 2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単価使用年月	2025. 08
歩掛適用年月	2025. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 5号	トレン排水		単位	箇所	単位数量	6	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
コンクリート削孔(さく岩機)		400mm以上600mm未満						
			孔	3				
コンクリート削孔(さく岩機)		600mm以上800mm未満						
			孔	3				
床版排水パイプ据付							単 27号	
			箇所	6				
フレキシブルチューブ据付							単 28号	
			m	11.6				
橋梁用床版水抜管 フレキシブルチューブ φ20 SUS 片ナット付								
			m	11.6				
導水管 鋼管(STK400) φ34								
			m	3				
注入材 エポキシ								
			kg	1.2				
径違いエルボ RSL(A:20×15 B:3/4×1/2)								
			個	6				
排水管固定金具 ステンレスA16用+オールブラックMILS-8								
			組	6				
合計								
単価							円／箇所	

1 次単価表

単価使用年月	2025. 08
歩掛適用年月	2025. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 6号	表層	材料種類:各種(2.30以上2.40t/m3未満),材料規格:密粒度As改質Ⅱ型(13),舗装厚:50mm,平均幅員:3.0m超	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
表層(車道・路肩部)		3.0m超,50mm,各種(2.30以上2.40t/m3未満),無し,全ての費用						
			m2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単価使用年月	2025. 08
歩掛適用年月	2025. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 7号	排水管	管規格:鋼管	単位	m	単位数量	8.7	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
排水管設置		有り						
			m	8.7				
工場製作材料費(本)							単 29号	
			本	2				
工場製作材料費(本)							単 30号	
			本	2				
工場製作材料費(組)							単 31号	
			組	2				
工場製作材料費(組)							単 32号	
			組	2				
合計								
単価							円/m	

1 次単価表

単価使用年月	2025. 08
歩掛適用年月	2025. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 8号	コンクリートアンカーボルト設置		単位	本	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
コンクリートアンカーボルト設置		有り						
			本	1				
合計								
単価							円／本	

1 次単価表

単価使用年月	2025. 08
歩掛適用年月	2025. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 9号	橋梁用防護柵		単位	m	単位数量	26	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
部材設置(レール設置)		手間のみ, 路側用A・B・C種, 無, 無, 無					単 33号	
			m	26				
袖ヒール C種 2.3×356×660								
			枚	4				
笠木 C種 [-150×50×3.2×2000 塗装								
			本	12				
笠木 C種 [-150×50×3.2×150 塗装								
			本	4				
ボルト・ナット M16×35 0.12kg/本 塗装								
			本	16				
合計								
単価							円/m	

1 次単価表

						単価使用年月	2025. 08	
						歩掛適用年月	2025. 08	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 10号	充てん工法	1構造物当り 補修延べ延長:20m未満, 材料種類:ホ [○] リマーセメントモルタル	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
ひび割れ補修工(充てん工法)		20m未満, 0.104kg					単 34号	
			構造物	1				
合計							円／構造物	
単価								

1 次単価表

						単価使用年月	2025. 08	
						歩掛適用年月	2025. 08	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 11号	左官工法	1構造物当り 修復延べ体積:0.807m3, 材料種類:ホ [○] リマーセメントモルタル, 鉄筋ケレン・ 鉄筋防錆処理:有り	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
断面修復工(左官工法)		有り, 0.1m3以上, 0.807m3					単 35号	
			構造物	1				
合計							円／構造物	
単価								

1 次単価表

1 次単価表						単価使用年月		2025. 08	
						歩掛適用年月		2025. 08	
						労務調整係数		1.000-00000 0.0 0	
単 12号	コンクリート	規格:18-8-40-60%・水中分離混和材	単位	m3	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
コンクリート		無筋・鉄筋構造物, コンクリートポンプ車打設, 18-8-40-60%, 10m3以上100m3未満, 一般養生, 延長無し, 全ての費用							
			m3	1					
水中不分離混和材 2.5kg/m3									
			kg	2.5					
合計									
単価							円／m3		

1 次単価表

1 次単価表						単価使用年月	2025. 08		
						歩掛適用年月	2025. 08		
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0		
単 13号	型枠		単位	m2	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
型枠		一般型枠, 鉄筋・無筋構造物							
			m2	1					
合計									
単価							円／m2		

1 次単価表

1 次単価表						単価使用年月	2025. 08		
						歩掛適用年月	2025. 08		
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0		
単 14号	素地調整	素地調整種類:3種ｸﾚﾝA(動力工具と手工具の併用)	単位	m2	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
塗替塗装		素地調整, 無し, 無し, 無し, 3種ｸﾚﾝA(動力工具、手工具の併用)					単 36号		
			m2	1					
合計									
単価							円／m2		

1 次単価表

1 次単価表						単価使用年月	2025. 08		
						歩掛適用年月	2025. 08		
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0		
単 15号	下塗	塗装種別:弱溶剤形変性ﾎﾞﾙｷｼ樹脂塗料(1層) はけ・ﾛｰﾗｰ, 塗装箇所:防護柵, 塗装回数:1回	単位	m2	単位数量	10	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
塗替塗装		下塗り, 無し, 無し, 無し, 弱溶剤形変性ﾎﾞﾙｷｼ(1層) はけ・ﾛｰﾗｰ					単 37号		
			m2	10					
合計									
単価							円／m2		

1 次単価表

1 次単価表						単価使用年月		2025. 08	
						歩掛適用年月		2025. 08	
						労務調整係数		1.000-00000 0.0 0	
単 16号	下塗	塗装種別:弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料(2層)はけ・ローラー, 塗装箇所:防護柵, 塗装回数:2回	単位	m2	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
塗替塗装		下塗り, 無し, 無し, 無し, 弱溶剤形変性エポキシ(2層)はけ・ローラー					単 38号		
			m2	1					
合計									
単価							円／m2		

1 次単価表

1 次単価表						単価使用年月		2025. 08	
						歩掛適用年月		2025. 08	
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0	
単 17号	中塗	塗装種別:弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 用 はけ・ローラー 淡彩, 塗装箇所:防護 柵, 塗装回数:1回	単位	m2	単位数量	10	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
塗替塗装		中塗り, 無し, 無し, 無し, 弱溶剤形ふっ素樹脂用 はけ・ローラー, 淡彩					単 39号		
			m2	10					
合計									
単価							円／m2		

1 次単価表

						単価使用年月	2025. 08	
						歩掛適用年月	2025. 08	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 18号	上塗	塗装種別:弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 はけ・ローラー 淡彩, 塗装箇所:防護柵, 塗装回数:1回	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
塗替塗装		上塗り,無し,無し,無し,弱溶剤形ふっ素樹脂 はけ・ローラー, 淡彩					単 40号	
			m2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

						単価使用年月	2025. 08	
						歩掛適用年月	2025. 08	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 19号	防護柵撤去 (ガード・レール)		単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
部材撤去 (レール撤去)		路側用A・B・C種 (旧Ap・Bp・Cp種), 無, 無					単 41号	
			m	1				
合計								
単価							円／m	

1 次単価表

単価使用年月	2025. 08
歩掛適用年月	2025. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 20号	殻運搬	殻種別:コンクリート殻(無筋)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
殻運搬		コンクリート(無筋)構造物とりこわし, 機械積込, 無し, 8.0km以下, 全ての費用						
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2025. 08
歩掛適用年月	2025. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 21号	殻処分	殻種別:コンクリート殻(無筋)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費(m3)		無					単 42号	
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2025. 08
歩掛適用年月	2025. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 22号	土のう積		単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土のう積工		側面並べ, 仕搾・積立・撤去					単 43号	
			m2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単価使用年月	2025. 08
歩掛適用年月	2025. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 23号	吊足場	足場種類:TYPE A1, B	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
吊足場 TYPE A1							単 44号	
			m2	1				
床面シート防護							単 45号	
			m2	1				
朝顔 TYPE B							単 46号	
			m2	1				
板張防護工 TYPE B							単 47号	
			m2	1				
シート張防護工 TYPE B							単 48号	
			m2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単価使用年月	2025. 08
歩掛適用年月	2025. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 24号	交通誘導警備員		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B							単 49号	
			人日					
合計								
単価							円／人日	

2 次単価表

単価使用年月	2025. 08
歩掛適用年月	2025. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 25号	処分費 (m3)	無	単位	m3	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 アスファルト殻								
			m3	100				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単価使用年月	2025. 08
歩掛適用年月	2025. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 26号	シート系防水	補修, 有, 35.088m/100m2, 有, 52.182m/100m2, 無	単位	m 2	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋面防水工 シート系防水(アスファルト系) 補修								
			m2	100				
床版排水材 ドレーン								
			m	36.842				
目地材 橋面防水用								
			m	54.791				
諸雑費(まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／m 2	

2 次単価表

単価使用年月	2025. 08
歩掛適用年月	2025. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 27号	床版排水ハ イ° 据付		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役								
			人					
特殊作業員								
			人					
普通作業員								
			人					
諸雑費(率+まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／箇所	

2 次単価表

						単価使用年月	2025. 08	
						歩掛適用年月	2025. 08	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 28号	フレキシブルチューブ 据付		単位	m	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
普通作業員								
			人					
諸雑費(率+まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／m	

2 次単価表

						単価使用年月	2025. 08	
						歩掛適用年月	2025. 08	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 29号	工場製作材料費(本)		単位	本	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
材料費 □125×50×2046 t=2.0mm								
			本	1				
合計								
単価							円／本	

2 次単価表

単価使用年月	2025. 08
歩掛適用年月	2025. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 30号	工場製作材料費(本)		単位	本	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
材料費 □125×50×2316 t=2.0mm								
			本	1				
合計								
単価							円／本	

2 次単価表

単価使用年月	2025. 08
歩掛適用年月	2025. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 31号	工場製作材料費(組)		単位	組	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
材料費 支持金具 TYPE-A								
			組	1				
合計								
単価							円／組	

2 次単価表

2 次 単 価 表						単価使用年月	2025. 08			
						歩掛適用年月	2025. 08			
						労務調整係数	1.000	00000	0.0	0
単 32号	工場製作材料費(組)		単位	組	単位数量	1	単価			
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要			
材料費 支持金具 TYPE-B										
			組	1						
合計										
単価							円／組			

2 次単価表

2 次単価表						単価使用年月	2025. 08		
						歩掛適用年月	2025. 08		
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0		
単 33号	部材設置(レール設置)	手間のみ, 路側用A・B・C種, 無, 無, 無	単位	m	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
ガードレール部材設置工 レール(耐雪型含) 路側用 A・B・C種									
			m	1					
合計									
単価							円／m		

2 次単価表

単価使用年月	2025. 08
歩掛適用年月	2025. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 34号	ひび割れ補修工(充てん工法)	20m未満, 0.104kg	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役								
			人					
特殊作業員								
			人					
普通作業員								
			人					
材料費 ポ リマーセメントモルタル								
			kg	0.125				
諸雑費(率+まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／構造物	

2 次単価表

単価使用年月	2025. 08
歩掛適用年月	2025. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 35号	断面修復工(左官工法)	有り, 0. 1m3以上, 0. 807m3	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役								
			人					
特殊作業員								
			人					
普通作業員								
			人					
材料費 ポ リマーセメントモルタル								
			m3	0. 952				
諸雑費(率+まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／構造物	

2 次単価表

2 次単価表						単価使用年月		2025. 08	
						歩掛適用年月		2025. 08	
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0	
単 36号	塗替塗装	素地調整, 無し, 無し, 無し, 3種ｸﾚﾝA(動力工具、手工具の併用)	単位	m2	単位数量	100	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
橋梁塗装工 塗替塗装 昼間 素地調整 3種ｸﾚﾝA 無									
			m2	100					
諸雑費(まるめ)									
			式	1					
合計									
単価							円／m2		

2 次単価表

2 次単価表						単価使用年月		2025. 08	
						歩掛適用年月		2025. 08	
						労務調整係数		1.000-00000 0.0 0	
単 37号	塗替塗装	下塗り, 無し, 無し, 無し, 弱溶剤形変性ｺﾎﾞｷｼ(1層)はけ・ﾛｰﾗｰ	単位	m2	単位数量	100	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
橋梁塗装工 塗替塗装 下塗 昼 無 弱溶剤形変性ｺﾎﾞｷｼ1層はけ・ﾛｰﾗｰ									
			m2	100					
合計									
単価							円／m2		

2 次単価表

						単価使用年月	2025. 08	
						歩掛適用年月	2025. 08	
						労務調整係数	1.000-00000	0.0 0
単 38号	塗替塗装	下塗り, 無し, 無し, 無し, 弱溶剤形変性珪酸キシ(2層) はけ・ローラー	単位	m2	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋梁塗装工 塗替塗装 下塗り 昼 無弱溶剤形変性珪酸キシ2層 はけ・ローラー			m2	100				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

						単価使用年月	2025. 08	
						歩掛適用年月	2025. 08	
						労務調整係数	1.000-00000	0.0 0
単 39号	塗替塗装	中塗り, 無し, 無し, 無し, 弱溶剤形ふっ素樹脂用 はけ・ローラー, 淡彩	単位	m2	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋梁塗装工 塗替塗装 中塗り 昼 無弱溶剤形ふっ素用 はけ・ローラー淡彩			m2	100				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

						単価使用年月	2025. 08	
						歩掛適用年月	2025. 08	
						労務調整係数	1.000-00000	0.0 0
単 40号	塗替塗装	上塗り,無し,無し,無し,弱溶剤形ふっ素樹脂 はけ・ローラー,淡彩	単位	m2	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋梁塗装工 塗替塗装 上塗り 昼 無弱溶剤形ふっ素はけ・ローラー淡彩			m2	100				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

						単価使用年月	2025. 08	
						歩掛適用年月	2025. 08	
						労務調整係数	1.000-00000	0.0 0
単 41号	部材撤去(レール撤去)	路側用A・B・C種(旧Ap・Bp・Cp種), 無, 無	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
ガードレール部材撤去工 レール(耐雪型含)路側用A・B・C 歩車道境界旧ApBpCp			m	1				
合計								
単価							円／m	

2 次単価表

単価使用年月	2025. 08
歩掛適用年月	2025. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 42号	処分費 (m3)	無	単位	m3	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 コンクリート殻 (無筋)								
			m3	100				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単価使用年月	2025. 08
歩掛適用年月	2025. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 43号	土のう積工	側面並べ, 仕拵・積立・撤去	単位	m2	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
購入土 流用土								
			m3	2.8				
土のう 62×48cm								
			袋	140				
普通作業員								
			人					
諸雑費(まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

単価使用年月	2025. 08
歩掛適用年月	2025. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 44号	吊足場 TYPE A1		単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋りょう特殊工								
			人					
吊足場損料 TYPE A1								
			m2・月					
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

単価使用年月	2025. 08
歩掛適用年月	2025. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 45号	床面シート防護		単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋りょう特殊工								
			人					
床面シート張防護損料								
			m2・月					
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

2 次単価表						単価使用年月	2025. 08		
						歩掛適用年月	2025. 08		
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0		
単 46号	朝顔 TYPE B		単位	m2	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
橋りょう特殊工									
			人						
朝顔損料									
			m2・月						
合計									
単価							円／m2		

2 次単価表

2 次単価表						単価使用年月		2025. 08	
						歩掛適用年月		2025. 08	
						労務調整係数		1.000-00000 0.0 0	
単 47号	板張防護工 TYPE B		単位	m2	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
橋りょう特殊工									
			人						
板張防護損料									
			m2・月						
合計									
単価							円／m2		

2 次単価表

2 次単価表						単価使用年月	2025. 08		
						歩掛適用年月	2025. 08		
						労務調整係数	1.000	00000	0.0
単 48号	シート張防護工 TYPE B		単位	m2	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
橋りょう特殊工									
			人						
シート張防護損料									
			m2・月						
合計									
単価							円／m2		

2 次単価表

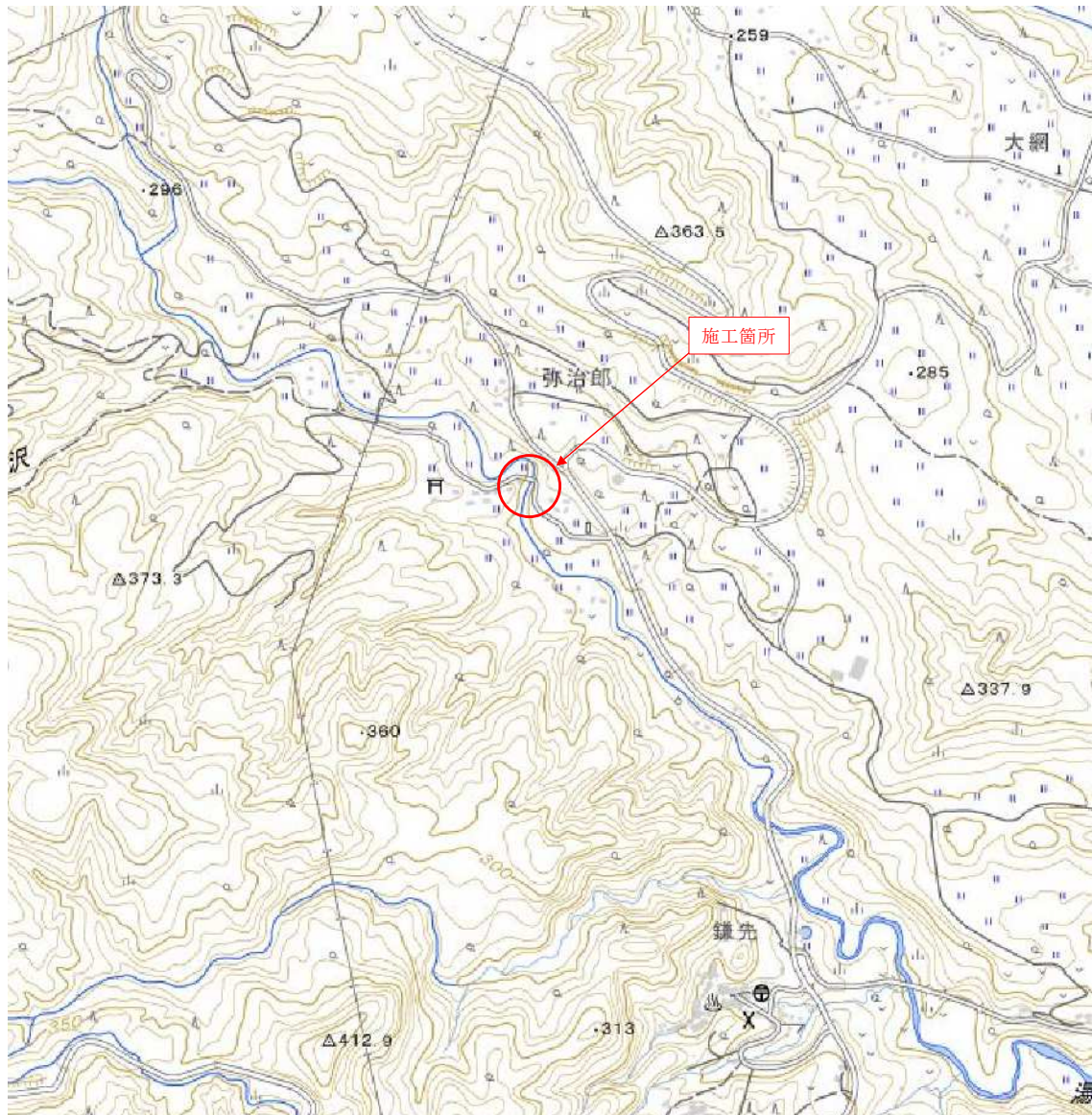
2 次単価表						単価使用年月	2025. 08		
						歩掛適用年月	2025. 08		
						労務調整係数	1. 000-00000	0. 0	0
単 49号	交通誘導警備員B		単位	人日	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
交通誘導警備員B									
			人						
諸雑費(まるめ)									
			式	1					
合計									
単価							円／人日		

2 次単価表

単価使用年月	2025. 08
歩掛適用年月	2025. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 50号	鉄筋探査 横向き		単位	m2	単位数量	1.5	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
技師 (A)								
			人					
技師 (B)								
			人					
技師 (C)								
			人					
諸雑費 (率+まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／m2	

位 置 図



令和 7 年度
市道弥治郎線（弥治郎橋）橋梁修繕工事

【 実 施 】

設 計 図 面

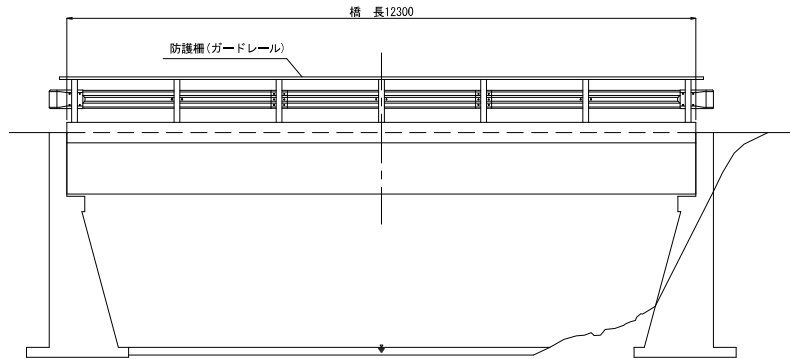
白 石 市

令和7年度 市道弥治郎線（弥治郎橋）橋梁修繕工事

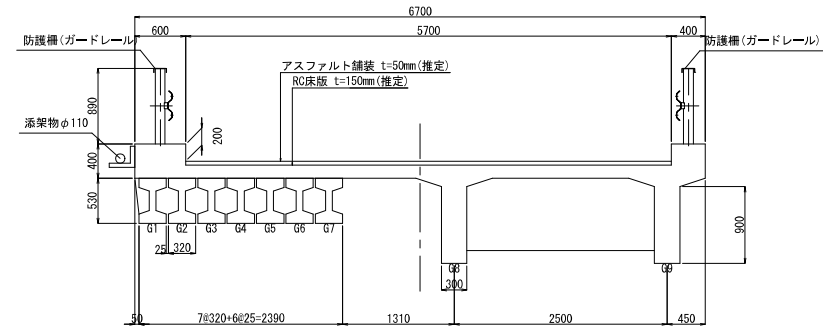
[illegible]

現況一般図

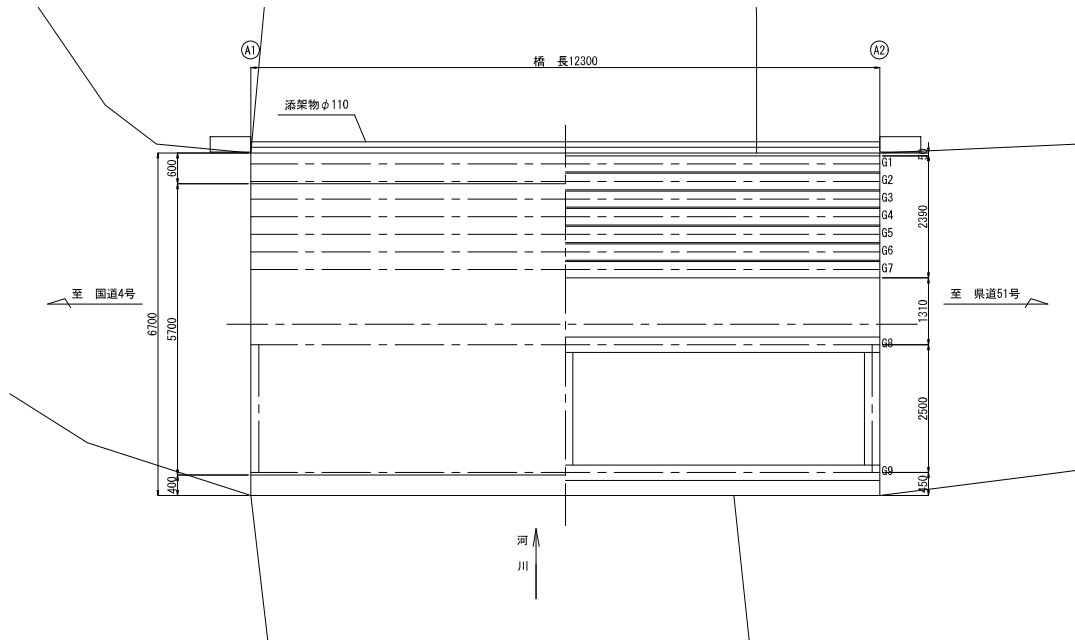
側面図 S=1:50



断面図 S=1:30



平面図 S=1:50



設計条件	
橋種	コンクリート橋
交差条件	河川
形式	RC床版橋+RCT桁橋
橋長	12,300m
支間	12,300m
幅員	有効5,700m 全幅員6,700m
斜角	90°
活荷重	不明
添架物	φ110
舗装	アスファルト舗装t=50mm
床版	鉄筋コンクリート床版t=150mm
躯体形式	橋台 不明
基礎形式	橋台 不明
適用示方書	木明
竣工年	昭和37年(1962年)

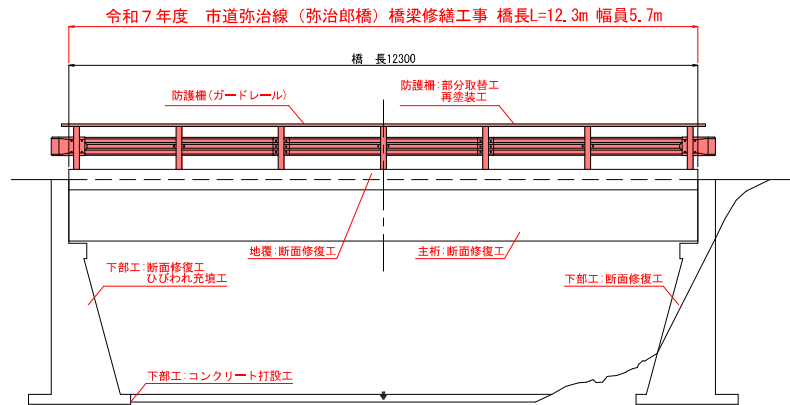
実施

工事番号	
路線名	市道 弥治郎線
施工地名	白石市福岡八宮字弥治郎南 地内
工事名	令和7年度 市道弥治郎線 (弥治郎橋) 橋梁修繕工事
図面名	現況一般図
縮尺	図示
設計者	位置 NO. ~NO.
白石市	図番 1 / 10

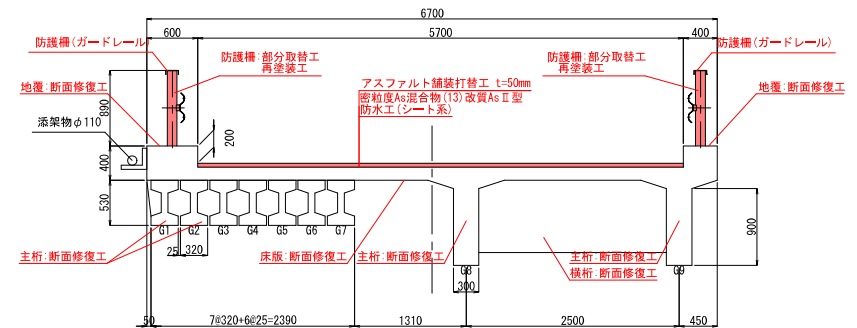
注記
・本図面は既存資料と現地調査結果を基に作成したものである。
・施工前に現況を再度調査・寸法計測し、数量を算出すること。
・本図面は、業務時に確認した点検調査・現地確認を基に作成しており、施工の際には現地確認を行い、損傷等の進捗を調べ補修工法を確認の上、施工すること。

補修一般図

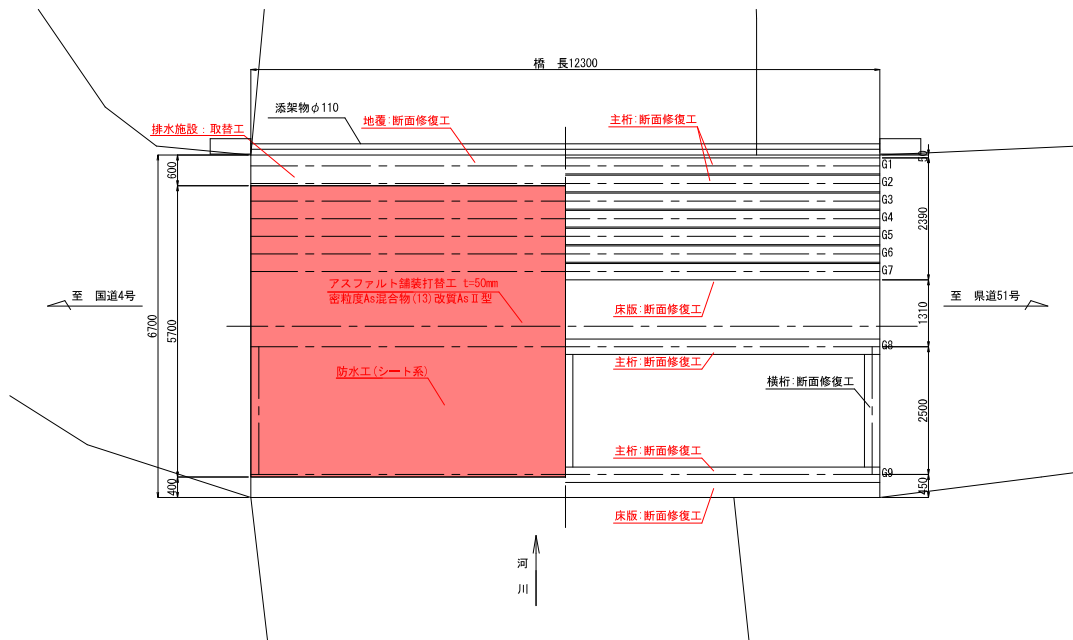
側 面 図 S=1:50



断面图 S=1:30



平面图 S=1:50



補修・補強項目一覽表

工 種	部 位	備 考
床版防水、再舗装工	シート系防水、舗装打替え	
上部工補修工	主桁、横桁、床版、地覆	
下部工補修工	A1、A2部	
防護柵補修工	防護柵	
排水施設補修工	排水施設	

实施

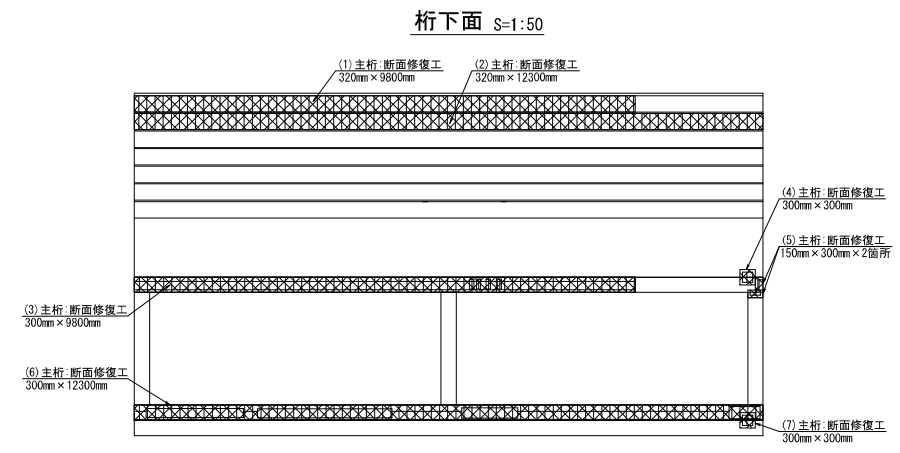
工事番号			
路線名	市道 弥治郎線		
施工地名	白石市福岡八宮字弥治郎南 地内		
工事名	令和7年度 市道弥治郎線 (弥治郎橋) 橋梁修繕工事		
図面名	補修一般図		
縮尺	図示	位置	NO. ～NO.
設計者		設計 年度	
白石市	図番	2 / 10	

注記

- 本図面は既存資料と現地調査結果を基に作成したものである。
- 施工前に現況を再度調査・寸法計測し、数量を算出すること。
- 本図面は、業務時に確認した点検調書・現地確認を基に作成しており、施工の際は現地確認を行い、損傷等の進行を調べ補修工法を確認の上、施工すること。

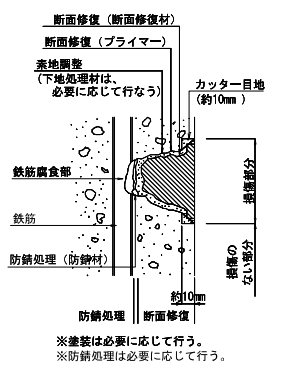
主桁補修工図

断面修復工図

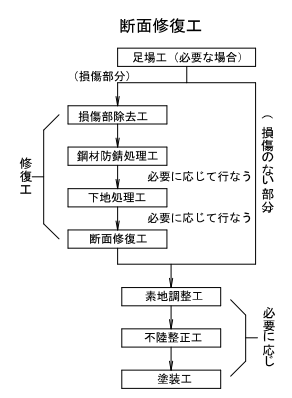


断面修復範囲

断面修復工詳細図 (参考図)



施工手順フロー



断面修復工数量表

位置		単位	数量計算	数量	摘要
主桁	(1)	m3	0.32 × 9.80 × 0.05	= 0.157	
	(2)	m3	0.32 × 12.30 × 0.05	= 0.197	
	(3)	m3	0.30 × 9.80 × 0.05	= 0.147	
	(4)	m3	0.30 × 0.30 × 0.05	= 0.005	
	(5)	m3	0.15 × 0.30 × 0.05 × 2	= 0.005	
	(6)	m3	0.30 × 12.30 × 0.05	= 0.185	
	(7)	m3	0.30 × 0.30 × 0.05	= 0.005	
合計		m3		= 0.701	

注記

- ・本図面は既存資料と現地調査結果を基に作成したものである。
- ・施工に当たっては、現地調査、寸法計測を行い確認の上施工すること。
- ・鉄筋の損傷が著しい場合、発注者と協議の上対策を講じること。

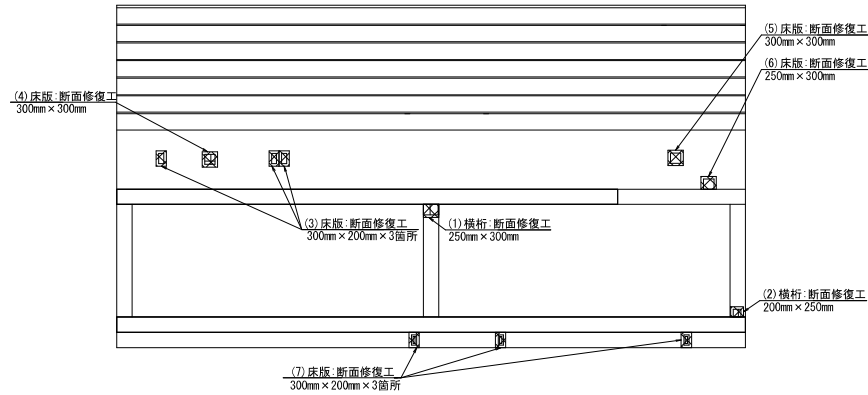
実施

工事番号	
路線名	市道 弥治郎線
施工地名	白石市榎岡八宮字弥治郎南 地内
工事名	令和7年度 市道弥治郎線 (弥治郎橋) 橋梁修繕工事
図面名	主桁補修工図
縮尺	1:50
設計者	位置 NO. ~ NO.
設計年度	設計年度
白石市	図番 3 / 10

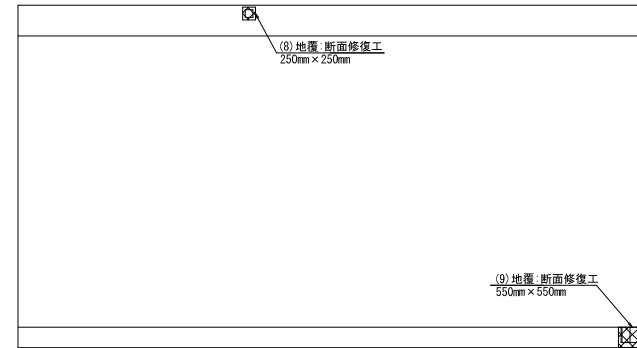
上部工補修工図

断面修復工図

桁下面 S=1:50

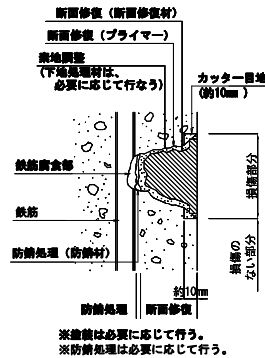


橋面 S=1:50

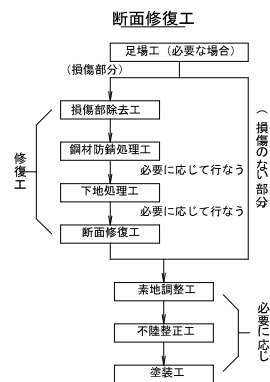


断面修復範囲

断面修復工詳細図 (参考図)



施工手順フロー



断面修復工数量表

※修復深さは5cmを目安とする。

位置	単位	数量計算	数量	摘要
横桁	(1) m3	0.25 x 0.30 x 0.05	= 0.004	
	(2) m3	0.20 x 0.25 x 0.05	= 0.003	
	(3) m3	0.30 x 0.20 x 0.05 x 3	= 0.009	
床版	(4) m3	0.30 x 0.30 x 0.05	= 0.005	
	(5) m3	0.30 x 0.30 x 0.05	= 0.005	
	(6) m3	0.25 x 0.30 x 0.05	= 0.004	
	(7) m3	0.30 x 0.20 x 0.05 x 3	= 0.009	
地覆	(8) m3	0.25 x 0.25 x 0.05	= 0.003	
	(9) m3	0.55 x 0.55 x 0.05	= 0.016	
合計	m3		= 0.057	

実施

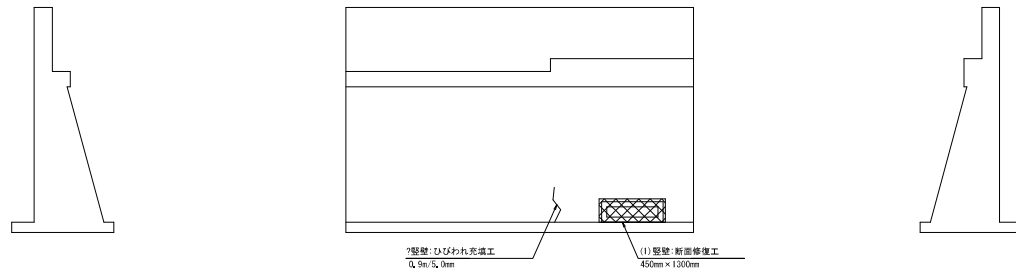
工事番号	
路線名	市道 弥治郎線
施工地名	白石市榎岡八宮字弥治郎南 地内
工事名	令和7年度 市道弥治郎線 (弥治郎橋) 橋梁修繕工事
図面名	上部工補修工図
縮尺	1:50
位置	NO. ~ NO.
設計年度	設計年度
設計者	設計者
図番	4 / 10

注記
・本図面は既存資料と現地調査結果を基に作成したものである。
・施工に当たっては、現地調査、寸法計測を行い確認の上施工すること。
・鉄筋の損傷が著しい場合、発注者と協議の上対策を講じること。

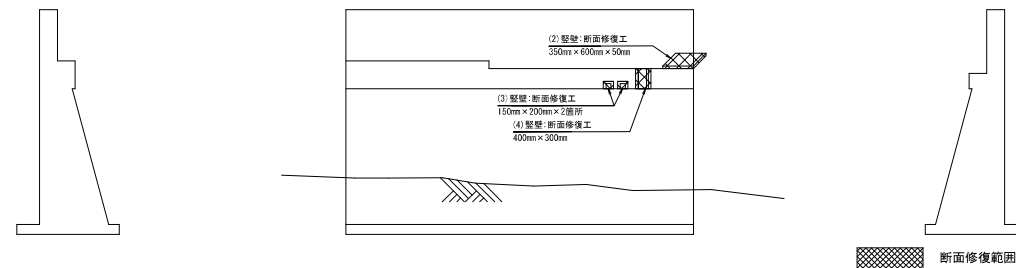
下部工補修工図

断面修復工・ひび割れ補修工図

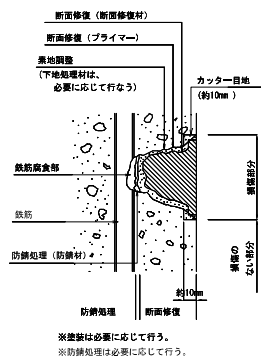
A1橋台 S=1:50



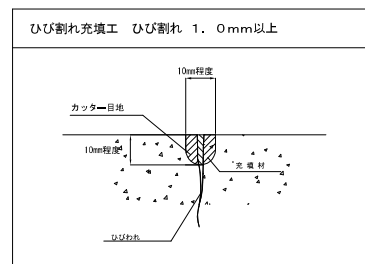
A2橋台 S=1:50



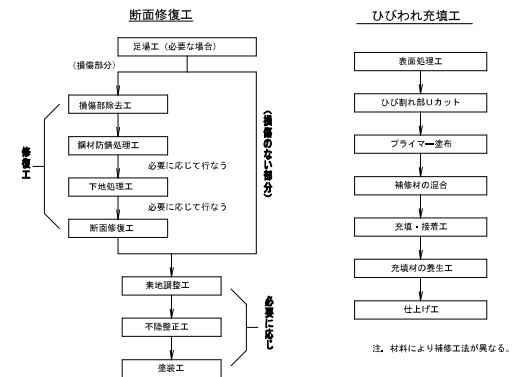
断面修復工詳細図 (参考図)



ひび割れ補修工詳細図 (参考図)



施工手順フロー



断面修復工数量表

位置	単位	数量計算	数量	摘要
A1橋台	(1)	m ³	0.45 × 1.30 × 0.05	= 0.029
A2橋台	(2)	m ³	0.35 × 0.60 × 0.05	= 0.011
	(3)	m ³	0.15 × 0.20 × 0.05 × 2	= 0.003
	(4)	m ³	0.40 × 0.30 × 0.05	= 0.006
合 計	m ³			= 0.049

※修復深さは5cmを目安とする。

ひびわれ補修工数量表

位置	単位	数量	摘要
A1橋台	m	0.90	5.00mm
合 計	m	0.90	

実施

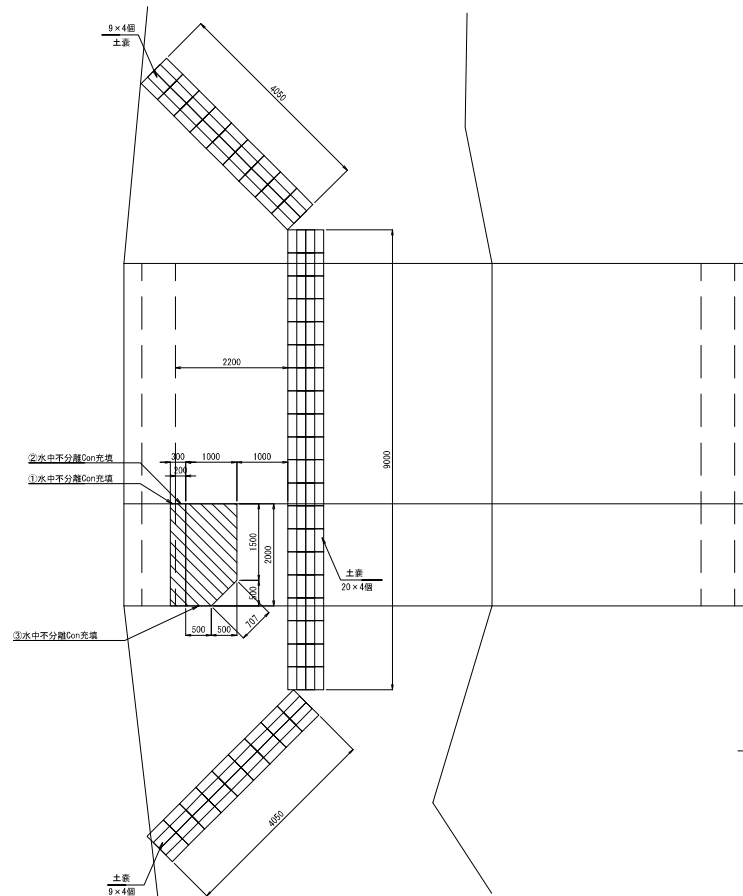
工事番号	
路線名	市道 弥治郎線
施工地名	白石市榎岡八宮字弥治郎南 地内
工事名	令和7年度 市道弥治郎線(弥治郎橋)橋梁修繕工事
図面名	下部工補修工図
縮尺	図示
設計者	位置 NO. ~NO.
設計年度	設計年度
白石市	図番 5 / 10

注記
・本図面は既存資料と現地調査結果を基に作成したものである。
・施工に当たっては、現地調査、寸法計測を行い確認の上施工すること。
・鉄筋の腐蝕が著しい場合、発注者と協議の上対策を講ずること。

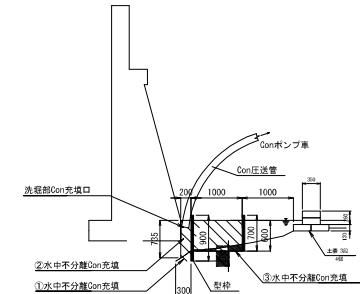
洗堀対策工図(参考図)

A1橋台

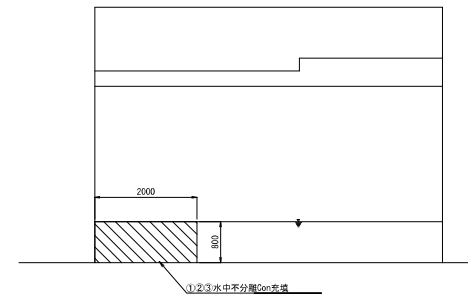
平面図 S=1:50



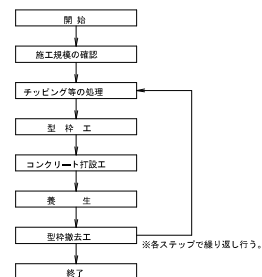
側面図 S=1:50



正面図 S=1:50



施工フロー(案)



数量表

種別	規格	単位	数量	備考
充填工	① 水中不分離Con	m ³	0.060	
	② 水中不分離Con	m ³	0.267	
	③ 水中不分離Con	m ³	1.125	
合計	水中不分離Con	m ³	1.452	
型枠工		m ²	4.95	
土留		個	152	

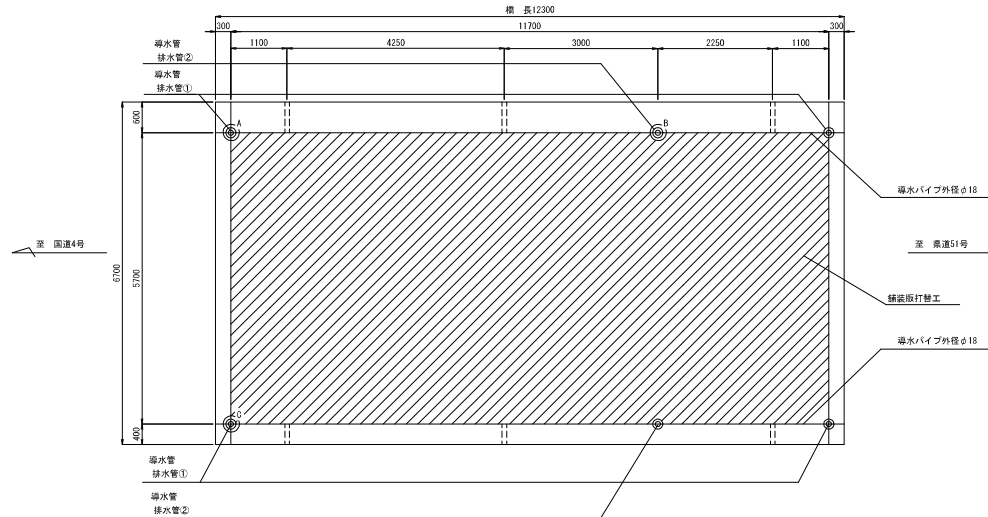
注記
・本図面は既存資料と現地調査結果を基に作成したものである。
・施工前に現況を再度調査・寸法計測し、数量を算出すること。
・本図面は、業務時に確認した点検調査・現地確認を基に作成しており、施工の際は現地確認を行い、損傷等の通行を調べ補修工法を確認の上、施工すること。

実施

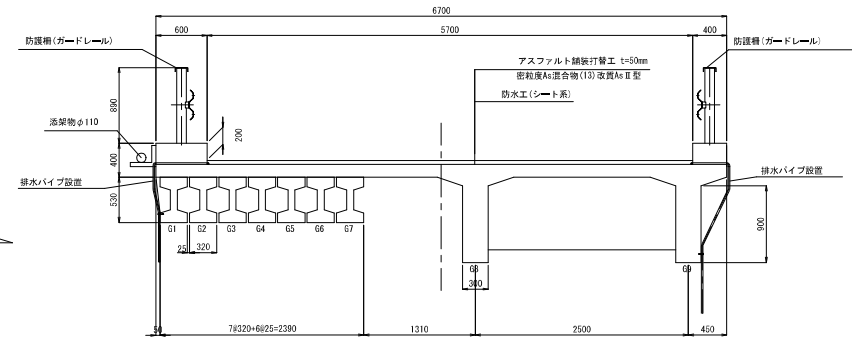
工事番号	
路線名	市道 弥治郎線
施工地名	白石市榎岡八宮字弥治郎南 地内
工事名	令和7年度 市道弥治郎線(弥治郎橋)橋梁修繕工事
図面名	洗堀対策工図(参考図)
縮尺	1:50
設計者	位置 NO. ~NO.
設計年度	
白石市	図番 6 / 10

床版防水・再舗装工図

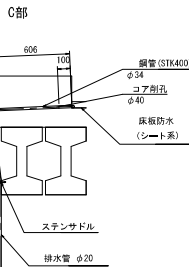
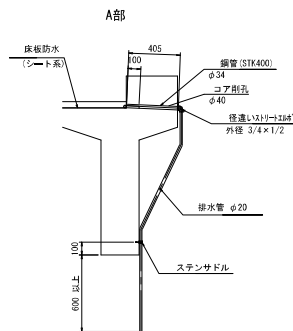
平面図 S=1:50



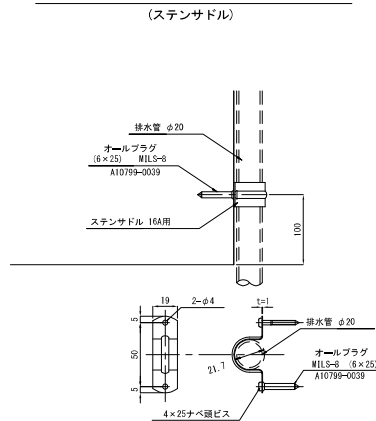
断面図 S=1:30



導水管詳細図 S=1:20



排水管用固定金具詳細図 S=1:2



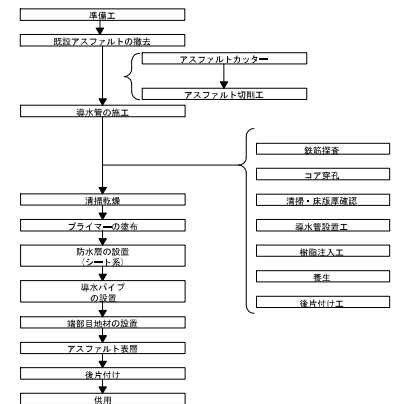
床版防水工数量表

項目	単位	数量	備考
防水層	シート系	m ²	66.7
排水管	φ110	個	6
排水パイプ	外径φ18mm	m	23.4
排水溝	フレキシブルキース 20mm	m	11.6
成型目地材	5mm厚	m ²	1.7
端部目地材処理	5mm厚	m ²	4.2
支持金具	個	6	
コア剤孔	φ40mm	箇所	6
鉄筋保護	m ²	1.5	
エポキシ樹脂	φ40mm	L	1.1

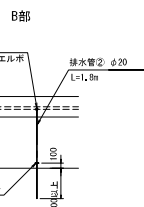
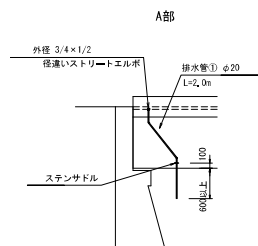
舗装工数量表

項 目			単 位	数 量	備 考
舗装版撤去	舗装撤去工	t=50mm	m ²	66.7	アスファルト
	産廃処理工		m ³	3.3	
舗装版新設	表層工	t=50mm	m ²	66.7	密粒度As混合物13改質Ⅱ型

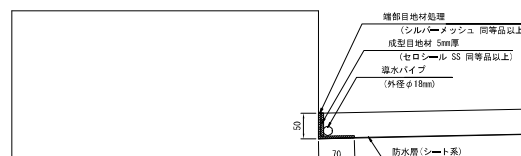
施工順序



排水管詳細図 S=1:50



防水層詳細図 S=1:5



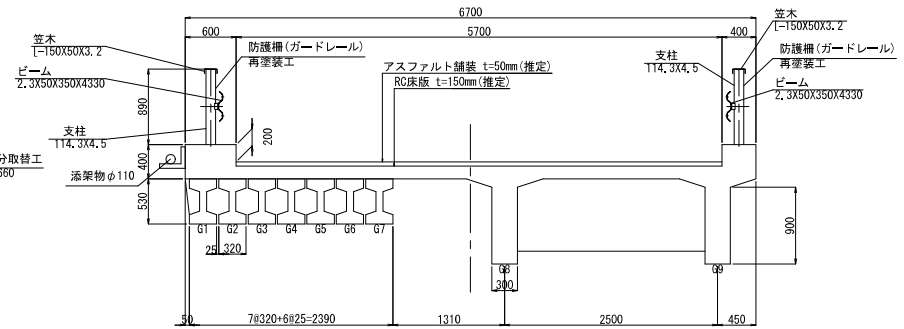
注記
 ・本図面は既存資料と現地調査結果を基に作成したものである。
 ・詳細図は通行とし施工を行うこと。
 ・施工前に現場を再度調査・寸法計測し、数量を算出すること。
 ・本図面は、業務時に確認した点検調査・現地確認を基に作成しており、施工の際は現地確認を行い、損傷等の通行を調べ補修工法を確認の上、施工すること。

実施

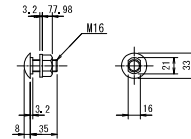
工事番号	
路線名	市道 弥治郎線
施工地名	白石市福岡八宮字弥治郎南 地内
工事名	令和7年度 市道弥治郎線 (弥治郎橋) 橋梁修繕工事
図面名	床版防水・再舗装工図
縮尺	縮尺
図示	位置
設計者	設計
白石市	図番
	7 / 10

部分取替工,再塗装工

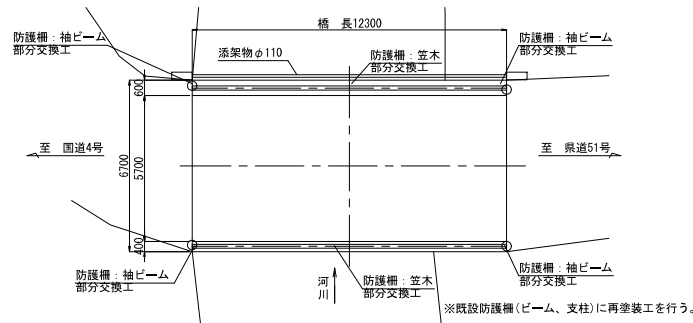
断面图 S=1:30



笠木・ビーム取付用B.N.W. (6.8)



位置図 S=1:100



項 目	規 格	単 位	数 量
笠木	[-150×50×3.2	m	24.6
袖ブーム	2.3×50×350×660	m	2.6
ボルト	M16	本	16
ナット	M16	個	16

部 位	面 積	備 考
レール	19.16 m ²	
支 柱	4.00 m ²	
合 計	23.16 m ²	

塗装工程	塗 料 名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	3 種		
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 (鋼板露出部のみ)	(200)	4時間以内
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日～10日
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140	1日～10日
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	1日～10日

工事番号			
路線名	市道 弥治郎線		
施工地名	白石市福園八宮字弥治郎南 地内		
工事名	令和7年度 市道弥治郎線 (弥治郎橋)橋梁修繕工事		
図面名	防護欄補修工図		
縮尺	図示	位置	NO. ～NO.
設計者	設計者	図番	
白石市			8 / 10

注記

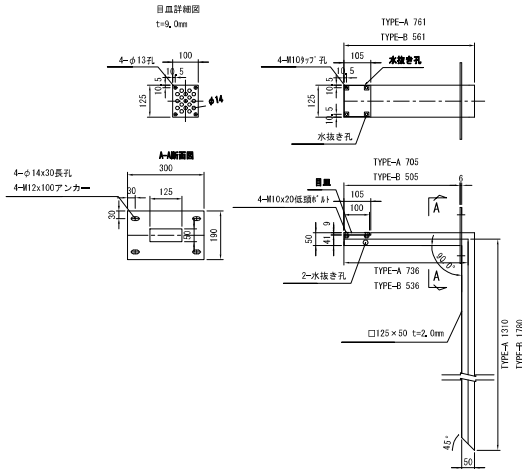
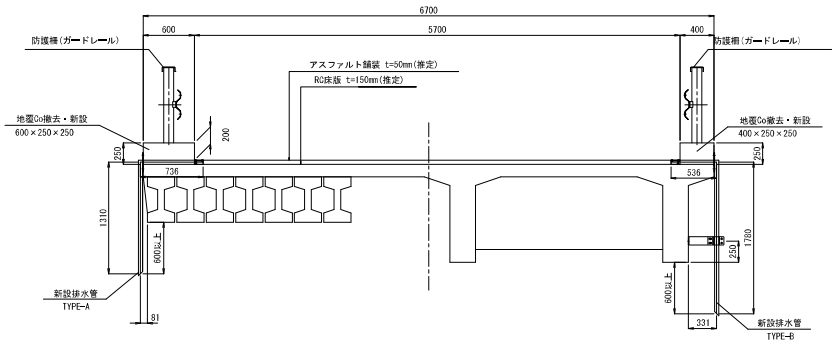
- ・本図面は既存資料と現地調査結果を基に作成したものである。
- ・施工前に現況を再度調査・寸法計測し、数量を算出すること。
- ・本図面は、業務時に確認した点検調査・現地確認を基に作成しており、施工の際は現地確認を行い、損傷等の進行を調べ補修工法を確認の上、施工すること。

排水管設置工図

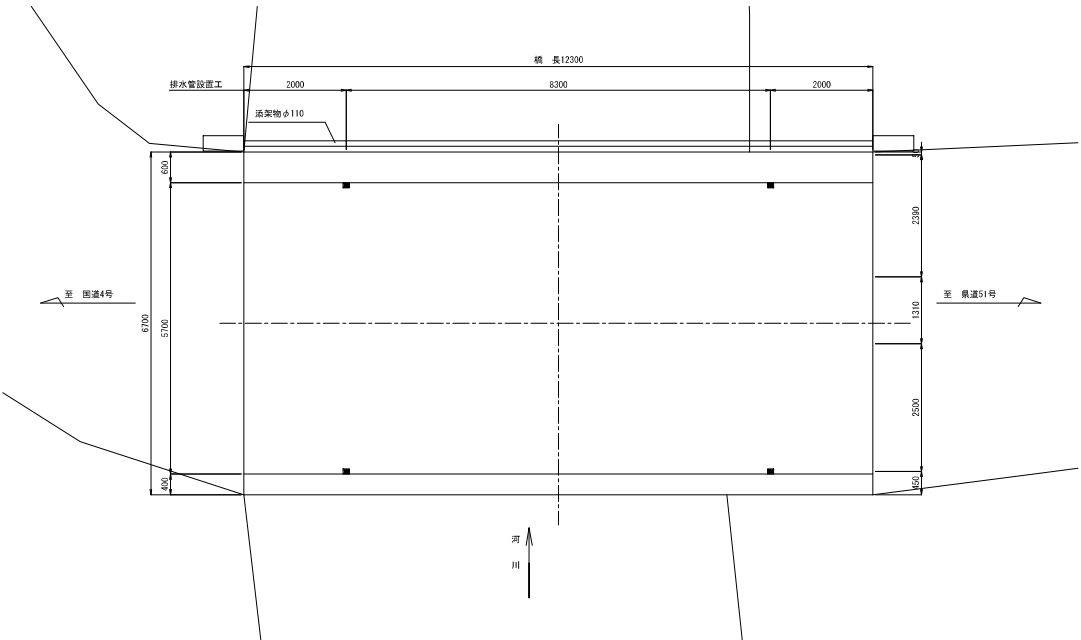
排水装置詳細図 S=1:10

排水樹詳細図
製作数：(TYPE-A)=2、(TYPE-B)=2

断面図 S=1:30

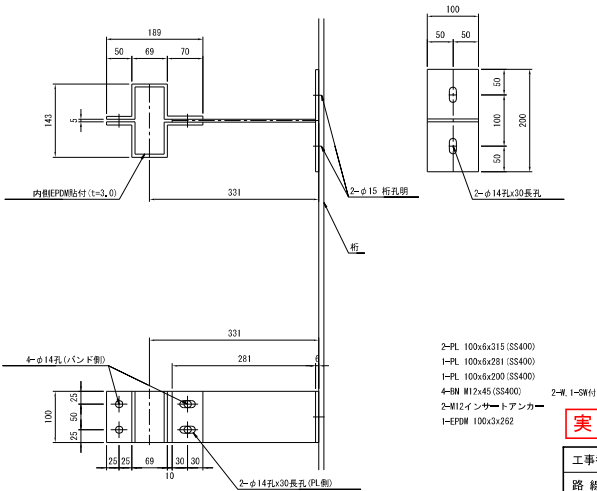


配置図 S=1:50



取付金具詳細図 S=1:5

製作数=2



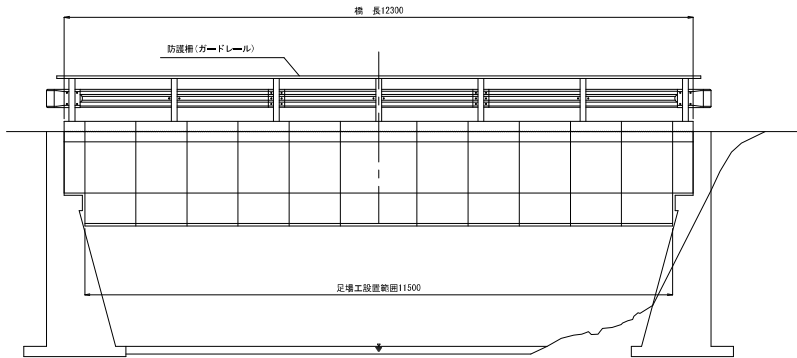
- 注記
- ・本図面は既存資料と現地調査結果を基に作成したものである。
 - ・施工前に現況を再度調査し、寸法計測し、数量を算出すること。
 - ・本図面は、事業時に確認した点検調査・現地確認を基に作成しており、施工の際は現地確認を行い、損傷等の進行に関係補修工法を確認の上、施工すること。
 - ・特記なき材質はすべてSUS304とする。
 - ・地盤軟弱と補修する場合は、排水管位置をずらして設置すること。

実施

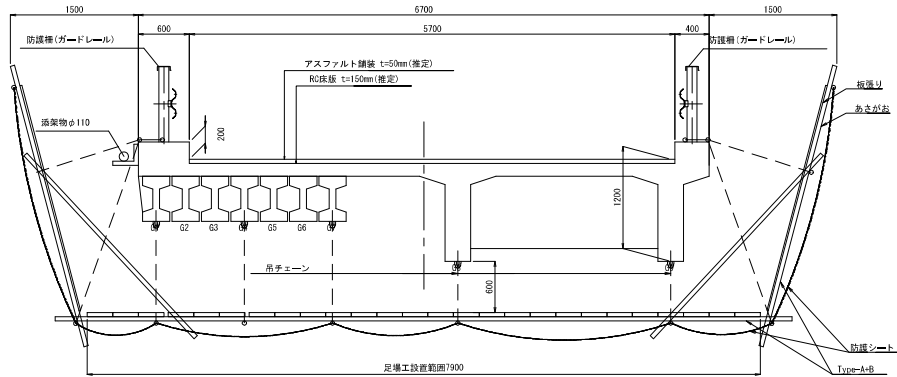
工事番号	
路線名	市道 弥治郎線
施工地名	白石市福岡八宮字弥治郎南 地内
工事名	令和7年度 市道弥治郎線 (弥治郎橋) 橋梁修繕工事
図面名	排水管設置工図
縮尺	図示
設計者	位置 NO. ~NO.
白石市	図番 9 / 10

施工計画図

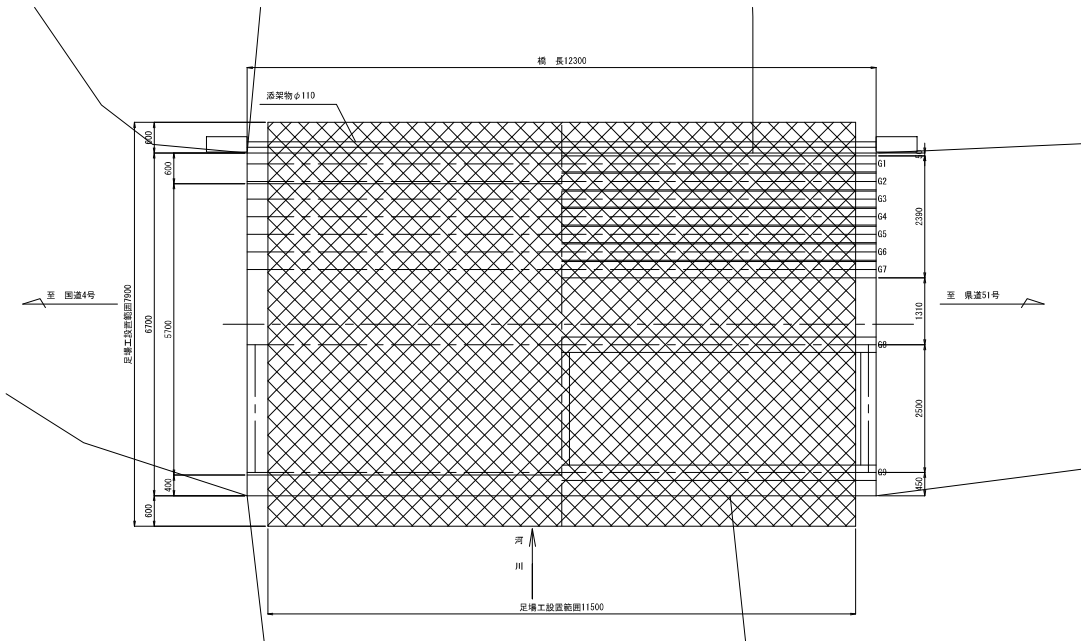
側面図 S=1:50



断面図 S=1:30



平面図 S=1:50



数量表

種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	備 考
足場工	桁足場	Type-A+B	m2	90.85	

注記
・本図面は既存資料と現地調査結果を基に作成したものである。
・施工前に現況を再度調査・寸法計測し、数量を算出すること。
・本図面は、業務時に確認した点検調査・現地確認を基に作成しており、施工の際は現地確認を行い、損傷等の通行を調べ補修工法を確認の上、施工すること。

実施

工事番号	
路 線 名	市道 弥治郎線
施工地名	白石市榎岡八宮字弥治郎南 地内
工 事 名	令和7年度 市道弥治郎線 (弥治郎橋) 橋梁修繕工事
図 面 名	施工計画図
縮 尺	図 示
設 計 者	位置 NO. ~NO.
白 石 市	図番 10 / 10